

腱板断裂及び 損傷術後に

■ 特 徴

- ①左右兼用です
- ②肩継手は腋下にあり、一般的な外転位の固定に適しています
- ③外転角度30°～150°調整可能
- ④上腕の回旋の調節ができます
- ⑤肩継手及び前腕パッドの調節が容易にできます
- ⑥肩関節の水平位外転内転とそのフリー及びロックができます
- ⑦裏当てはパイル付きスポンジのため、肌触りと通気性が良好
- ⑧腱側のショルダースリングにより固定性が向上しました



- 骨盤部でのスライド機構により、肩継手の高さ調節が容易になり適合性が向上しました
- 骨盤パッドは軟性ポリエチレン製にて固定性及び装着感が良好です。
- 胸部フレームはY字形で、臥床時の肩甲骨部の圧迫痛がなくなりました。

【適応症例】

肩関節の固定及び安静を目的とする下記の諸症状

- 腱板断裂及び損傷術後
- 腕神経叢麻痺
- 上腕骨上端部骨折
- 脱臼整復後



 アドバンフィット株式会社

〒866-0815 熊本県八代市長田町3300番地
TEL (0965) 33-3992
FAX (0965) 32-1492